

令和 8 年 1 月 23 日 発行



第 175 号

行政と町民の調和（ハーモニー）

草津町議会だより Harmony

～ 30 年後の草津町を考える～

草津中学生との懇談会

テーマは「30年後の草津」

11月7日開催

草津中学生との

懇談会

中学生の目線から町の問題点を考える！
事前学習した課題について意見交換しました。



3班に分かれて議員と意見交換いたしました。

11月7日草津中学3年生との懇談会が役場4階大会議室で開かれました。当日は32名の生徒が出席、事前学習した30年後の草津をテーマに議員と意見交換をしました。生徒はUターン促進といった人口減少対策や、観光客の増加による道路渋滞について町の取り組みを質問したり、自分なりの解決策を提案したりしました。堂々と発表する中学生の姿からは、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことから政治を身近なものとして捉え、町政に積極的に参加していこうという思いが感じられました。このような中学生の主権者教育をお支えいただいた、校長先生はじめ担当の先生方、保護者の皆様には感謝を申し上げます。

懇談会の前に議場の
見学もしました

30年後といえば45歳になっている私たち…



議長席や町執行部席、議員席に座り
議会の雰囲気を感じました。



女性町長の誕生も近いかも…?



終えてみて
一言！

町に住んでいる町民が声をあげ、意見を発言し、暮らしやすい町づくりを実現するためにもっと政治に参加するべきだこの懇談を通して考えることができました。



佐野颯奏さん



魅力ある町にするために届け
ぼく・わたしの声

草津町の将来を担う子どもたち
に、自分の住む町の町政に関心をも
ってもらい、自分の夢、希望を織り
交ぜながら、町政に対する要望や質
問を発表する機会を提供すると共
に、子どもの視点からの意見を今後
の町政に反映することを目的に今後
も開催してまいります。

こんなことが きまりました



条例制定等

○議案第1号 総

町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

人事院勧告に準拠した内容で、職員の給与水準や特別職の期末手当を改定するため、関連条例の改正をしました。

○議案第2号 総

町営賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例

様々な事業に活用できるようにするため、「住宅に困窮していることが明らかなる者」を削除し、条例の一部を改正しました。

○議案第3号 温

温泉使用条例の一部を改正する条例

ホテルや旅館などの経営や運営に信託関連などが入ってきており、条例にそぐわない部分が増えてきているため、今の時代に合った条例に改正しました。

令和7年度 12月補正予算 (一般会計・特別会計)

会計名	補正額	主な内容 (歳出)		総額
議案第4号 一般会計 (第8次) 総・民	+ 3億 1,726万円	ふるさと納税事業	+ 2億 2,983万円	67億 60万円
		町内事業者振興事業	+ 3,870万円	
		都市計画整備事業	+ 925万円	
		中学校教育振興事業	+ 150万円	
議案第5号 国民健康保険特別会計 (第2次) 民	+ 697万円	保険給付費等交付金償還金	+ 647万円	7億 3,661万円
		一般管理費事務費	+ 33万円	
議案第6号 介護保険特別会計 (第2次) 民	+ 2,492万円	施設介護サービス給付事業	+ 1,175万円	6億 3,465万円
		介護給付費準備基金事業	+ 1,669万円	
		償還金	▲ 2,149万円	
議案第7号 後期高齢者医療特別会計 (第2次) 民	+ 1,659万円	一般会計繰出金	+ 1,441万円	1億 7,116万円
		後期高齢者医療広域連合納付金	+ 162万円	

令和7年度 12月補正予算 (企業会計)

会計名	補正額			総額
議案第8号 千客万来事業会計 (第3次) 総	収益的	支出	+ 90万円	3億 4,269万円
	資本的	支出	+ 1億 7,225万円	

その他

○議案第9号 民

財産の所得

【取得する財産】学習用タブレット端末機器 300台

【取得金額】1千402万5千円

【契約の相手方】群馬県高崎市高松町3

NTT東日本(株)群馬支店

支店長 田島 裕

【契約の方法】随意契約

○議案第10号 温

温泉引用許可

【施設名】フォートリート草津

【源泉名】万代

【給湯量】19ℓ/分

【申請者】東京都港区西新橋

1丁目2番9号 日比谷センター

トラルビル5階

(株)NBIホールディングス

代表取締役 金谷隆行

○議案第11号 総

群馬県市町村総合事務組合

の規約変更に関する協議

令和8年4月1日から太

田市外三町広域清掃組合を

太田市外三町清掃斎場組合

へ名称変更。また災害弔慰

議案はそれぞれの担当委員会で詳細な審議が行われた後、最終日の本会議で議決されました。



- 総 … 総務観光常任委員会
- 温 … 温泉温水対策特別委員会

- 民 … 民教土木常任委員会
- 議 … 議会運営委員会

金の支給等に関する事務の令和8年3月31日での共同処理の取り止めました。

○議案第12号 総

群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議

災害弔慰金の支給等に関する事務の共同処理の取り止めに伴う財産処分をしました。

○議案第13号 総

群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議

令和8年4月1日から太田市外三町広域清掃組合を太田市外三町清掃斎場組合へ名称変更。またみどり市が群馬県町村公平委員会を共同設置する団体に加入しました。

承認

○承認第1号

専決処分事項の承認を求めること

令和7年度 補正予算 (一般会計)				
会計名	補正額	主な内容(歳出)		総額
承認第1号 一般会計(第7次)	+ 2億8,980万円	ふるさと納税事業	+ 2億2,330万円	63億8,334万円
		町内事業者振興事業	+ 6,000万円	

報告

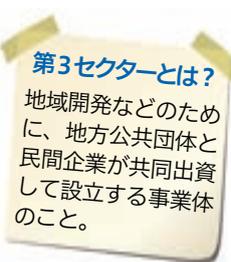
○報告第1号

第3セクター等の会社にかかる決算報告

吾妻広域町村圏振興整備組合、西吾妻福祉病院組合、西吾妻衛生施設組合、吾妻環境施設組合の決算報告がありました。

○報告第2号

温泉高度利用許可



- 【施設名①】湯音の櫻
- 【源泉名①】万代
- 【給湯量①】10ℓ/分
- 【申請者①】(株)ビーシーエル

- 代表取締役 伊藤静香
- 【施設名②】草津ナウリゾートホテル
- 【源泉名②】万代
- 【給湯量②】99ℓ/分
- 【申請者②】(株)ニューコーポレーション
- 代表取締役 小林恵生

会議録内容や、議会内容をインターネットで見られます

令和4年(2022年)第3回(3月定例会)以降、記録を公開しています。

閲覧方法

○草津町役場ホームページ (<https://www.town.kusatsu.gunma.jp/>) のトップページから「草津町議会」→「草津町議会会議録」・「本会議中継録画配信」



草津町
議会会議録



本会議
中継録画配信



12月定例議会

委員会審査・報告

議案はそれぞれの担当委員会に付託され
詳細な審議が行われました。

総務観光常任委員会



直井 新吾 委員



安齋 努 委員



安井 尚弘 委員



金丸 勝利 委員



市川 祥史 副委員長



黒岩 卓 委員長

付託議案

【議案4号 一般会計補正予算（第8次）】

Q 都市計画整備事業において、西の河原公園駐車場舗装設計業務とあるが、内容を詳しく。

A 現在の砂利式の舗装を、路盤改良も含めた全面舗装にするもの。今年度中に測量をして、令和8年度中に完成させる予定。

【町長】定期利用者がいるので、2工区に分けて工事を行う。全面的に改良をするのが早いと思うが、利便性を考えた。入口近くを日帰り、定期利用者はまとめる計画をたてている。

Q 設計費用と建設費用の関連は？

A 設計に関するものは、町内の電算システムにて計算している。総工費は1億2千万円を見込んでいる。

Q 月極、日帰りで、観光公社からの収入は？

A 年間200万円の収入。

【議案8号 千客万来事業会計補正予算（第3次）】

Q 材料高騰による工事費の増加分はあるのか？

A 材料高騰によるものもあるが調整はしている。今回は3工区分の設計変更による足場等の追加分。

Q 設計変更の内容は？

A 仕様変更が大きなものである。

Q 気候により、今後の工期の遅れは見込まれるのか？

A 一部外構工事があるが、今後は内装が主になる。大雪等で外構工事に影響が出る可能性はある。

陳情3

街角ピアノ設置に関する陳情

新天狗山レストハウスは、今までのレストハウスより面積を縮小したコンパクトな作りとなることから、ピアノを置くスペースが無いとの説明があり、委員会では不採択としました。

民教土木常任委員会



有坂 太宏 委員



小林 純一 委員



湯本 晃久 委員



宮崎 謹一 委員



直井 新吾 副委員長



上坂 国由 委員長

付託議案

【議案4号 一般会計補正予算（第8次）】

Q 带状疱疹接種補助金が他自治体より吾妻郡が低い理由は？

A 県のベースをもとに吾妻郡首長会議にて決定した補助額であるため。

Q こども家庭センター設置事業の内容は？

A 総合相談窓口を設置する為、パーテーション・机などを購入する予算となる。

Q 町道管理事業における公有財産購入の場所は？

A 町道、民間の土地がかかっていたため8.5平米分の取得にかかる費用となる。

Q 中島住宅修繕の内容は？

A 冬対策による電線配管の改修費である。

付託議案

【議案3号 草津町温泉使用条例の一部を改正する条例について】

ホテルや旅館などの経営や運営に信託関連が入ってきており、条例にそぐわない部分が出てきているため、現状に合った条例に改正しようとするもの。委員からは信託についての事例や申請内容、浴槽のチェック方法などについて質問があり、当局より説明があった。慎重審議の結果、原案の通り承認。

【議案10号 温泉引用許可について】

旧所有者が給湯を開始した日から起算して連続5年以上経過していないことから、第4条の規定による新規での温泉引用許可を受けようとするもの。委員からは売買の経緯などの質問があり、当局から説明があった。申請内容は草津町温泉使用条例に基づく適正なものであることから、原案の通り承認。

付託議案外

【温泉の給湯、研究について】

委員より、南本町やグリーンハイツなど、温泉給湯の整備がされていない地区について、将来的に道路改良や対策・インフラ整備をする際に、排湯も含めた研究ができないか意見が出され、当局に調査・研究するよう要望があった。

温泉温水対策特別委員会



宮崎 謹一 委員



黒岩 卓 副委員長



安井 尚弘 委員長



直井 新吾 委員



安齋 努 委員



上坂 国由 委員

議案質疑

議案第4号

【R7一般会計補正予算（第8次）】



上坂国由 議員

（土木費／都市計画総務費）

Q 非常勤職員への報酬（2万円）について

A 企画創造課長

景観まちづくり協議会の専門委員への報酬。会議が1回増えて2回になり、1人1回2万円を支払った。

■景観まちづくり・高さ制限問題の要点

1. 協議会と審議会の役割、メンバー、報酬

景観まちづくり協議会は「要綱」で作られた任意的な組織。法的拘束力なし。

景観審議会は、景観条例などに基づき意見を述べる諮問的機関。

メンバーは町長が任命す

る形式だが、実際には前町長時代のコンサル主導で構成され、町長は「自分は関与していないかった」と説明。

2万円報酬は専門委員への謝金。

2. 高さ制限の根本問題（町長の主張）

景観法では高さ制限はできない。

景観法で扱えるのは「意匠・形態」だけであり、高さは他の法律（建築基準法など）の分野。

にもかかわらず、協議会が作成した「景観ガイドライン」に「6階以下を原則とする」などの独自ルールが書き込まれ、大混乱が発生。

ガイドラインに基づく高さ制限には強制力は一切ない。

行政が高さを理由に許可・不許可や罰則を科すことはできない。

業界や一部関係者がガイドラインを「強制ルール」のように扱ったことが、町民の対立を生んだと町長は強く批判。

3. ガイドラインを不動産取引で使ってよいか？

町長：「使ってもよいが」参考資料として「渡すだけ。従わせることはできない」

法的根拠がないため、高さ制限を根拠に拘束することは不可能。

したがって、不動産売買で「6階までしか建てられない」と断定して説明する必要はない。

前町長時代にコンサル主導で作られた経緯があり、自分分は内容を把握していなかった。

メンバー2名の追加も議会に報告していなかったことは事実。

今後はこうした「町や議会を無視した意思決定」が起きないよう仕組みを改めたい。

【最終的な要旨】

高さ制限は景観ガイドラインに書かれているだけで、法律的な強制力はない。

不動産説明では「参考資料」として示す程度でよく、制限を断定して説明する必要はない。

協議会・審議会のメンバー選定や運営が不透明だった点は問題で、今後見直す方針。



黒岩 卓 議員

■議会側（黒岩議員）の主な指摘

1. 協議会のメンバー構成・任命が議会に伏せられたままだったことは問題。

2. 諮問委員会に近い重要機関なのに、議会に報告もなく独自にメンバーが追加された。

3. 議会を無視したまま重要なルールが作られたことは許されない。

4. 他にも、町の意思決定を議会に知らせないまま進めた事例（例：横山山ゴンドラの話）があるとして強く批判。

■町長の回答（黒岩議員へ）

景観協議会は要綱上の任意組織で、法的な委員会ではない。

前町長時代にコンサル主導で作られた経緯があり、自分分は内容を把握していなかった。

メンバー2名の追加も議会に報告していなかったことは事実。

今後はこうした「町や議会を無視した意思決定」が起きないよう仕組みを改めたい。

【最終的な要旨】

高さ制限は景観ガイドラインに書かれているだけで、法律的な強制力はない。

不動産説明では「参考資料」として示す程度でよく、制限を断定して説明する必要はない。

協議会・審議会のメンバー選定や運営が不透明だった点は問題で、今後見直す方針。



有坂太宏 議員

歳出（総務費／一般管理費）

Q 庁舎等施設管理事業中の備品購入費について説明を？

A 総務課長

役場、大会議室内のステージ1台の購入費。

議案質疑



市川祥史 議員

歳出（衛生費／母子保健費）

Q ことも家庭センター設置事業、備品購入費でパティション、机等の購入とのことだが、いつからどういう体制で行うのか説明を？

A 健康推進課長

12月1日に保健センター内に設置、センター長は健康推進課長が兼務、統括支援員として保健師が1名、業務に従事する保健師・事務員で構成している。

歳出（教育費／教育振興費）

Q 各種大会参加派遣費の部活内容と結果を？

A こどもみらい課長

中学校部活動における県大会以上の大会については参加費の補助を行っている。結果は以下のとおり。

柔道部

群馬県中学校柔道大会団体3位、個人優勝2名、準優勝1名

関東中学校柔道大会個人ベスト8、ベスト16

全国中学校柔道大会個人ベスト16

吹奏楽部

中部地区吹奏楽コンクール県大会金賞

群馬県吹奏楽コンクール県大会金賞

県マーチングコンテスト金賞

西関東吹奏楽コンクール銅賞

西関東マーチングコンテスト銅賞



金丸勝利 議員

歳出（衛生費／予防費）

Q 带状疱疹予防接種費用40万円は実績に伴うもの

か？今後町として増額する予定はあるか？また定期接種が始まったがその補助との差は？

A 健康推進課長

定期接種は7年度からの実施で接種実績は132人。任意接種は令和5年からの実施で接種実績は延べ39人。定期接種の費用は群馬県医師会と草津町の意見を聞いて決定。委託料の差額は国が示す金額が組み換えワクチン2万2千60円、生ワクチンは8千860円。決定金額は定期接種2万2千100円、任意接種は1万円。

（再質）

Q 今後助成を増やす思いはあるか？

A 町長

町村会で足並みを揃えてやると同意した。足りない補正は組む。負担割合の金額を上げられるかは町村会で話をする。

請願・陳情は、町政などについて、皆さんが直接町議会に要望ができる制度です。

- 町議会に対する請願書の提出には、紹介議員が必要です。
- 陳情は、請願とほぼ同じ扱いですが、議員の紹介なしで提出できます。
- 採択となった請願・陳情について、執行機関に実行の義務はありませんが、議会の意思として十分に尊重されています。

請願・陳情の書き方

次の事項の記載をお願いします。（決まった書式はありません）

- ①請願（陳情）の表題・趣旨・理由
- ②提出年月日
- ③請願（陳情）者の住所・氏名・印
- ④請願の場合は、紹介議員の署名（または記名押印）
- ⑤連名の場合は代表者を記入し、名簿を添付する。
- ⑥あて先…草津町議会議長

《請願書の書式例》

令和 年 月 日
草津町議会議長 様
請願者 住所
氏名 印
(ほか○名)
紹介議員(署名または記名押印)
○○○に関する請願書
請願の趣旨
請願の理由

《陳情書の書式例》

令和 年 月 日
草津町議会議長 様
陳情者 住所
氏名 印
(ほか○名)
○○○に関する陳情書
陳情の趣旨
陳情の理由

議案はそれぞれの担当委員会において詳細な審議が行われた後、議決されました。

- ③ … 総務観光常任委員会
- ④ … 民教土木常任委員会

こんなことが
きまりました

令和7年度 補正予算 (一般会計)				
会計名	補正額	主な内容 (歳出)		総額
議案第1号 一般会計(第6次) ③ ④	+ 6,381 万円	第8回草津町くらし応援商品券事業	+ 6,195 万円	60億 9,354 万円
		老人福祉費事務費	+ 100 万円	
令和7年度 補正予算 (企業会計)				
会計名	補正額			総額
議案第2号 千客万来事業会計(第2次) ③	資本的	支出	+ 1,628 万円	14億 4,659 万円

民教土木常任委員会

10月臨時議会 委員会審査・報告

議案はそれぞれの担当委員会に付託され詳細な審議が行われました。

付託議案

【議案1号 一般会計補正予算(第6次)】

Q くらし応援商品券(第8回)の配布期間及び国からの補助は?

A 12月中を予定している。物価高騰対策として国からの補助は一部ある。また増額の予定はない。

Q 歴史文化散策整備事業調査費の内容は?

A 草津町の歴史を感じながら散策できるように再整備をするもの。



宮崎 謙一 委員



直井 新吾 副委員長



上坂 国由 委員長



有坂 太宏 委員



小林 純一 委員



湯本 晃久 委員

審議議案および議案審議結果

上程議案・結果 可：可決 否：否決 賛成：○ 反対：×	出席者数	賛成	反対	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
					直井新吾	安齋努	有坂太宏	市川祥史	安井尚弘	小林純一	金丸勝利	上坂国由	湯本晃久	黒岩卓	宮崎謹一
【10月2日臨時会】															
令和7年度 草津町補正予算															
一般会計補正予算（第6次）	11	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千客万来事業会計補正予算（第2次）	11	9	1	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
その他															
人権擁護委員候補者の推薦	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【12月定例会】															
条例の一部改正															
町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町営賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温泉使用条例の一部を改正する条例	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度 草津町補正予算															
一般会計補正予算（第8次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算（第2次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算（第2次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千客万来事業会計補正予算（第3次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他															
財産の取得	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温泉引用許可（フォートリート草津/万代源泉）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認															
専決処分事項の承認を求めること（令和7年度一般会計補正予算（第7次））	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情（付託委員会の審議結果についての採択になります）															
街角ピアノの設置に関する陳情	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ネパール人の日本語習得のための施設に関する陳情	11	8	2	可	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
草津町における新公園設置に関する請願	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〔注〕議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長議決」として表明します（その場合は「裁」と記載）。

請願・陳情一覧および審議結果

件名	要旨	請願・陳情者	付託委員会	審査結果
街角ピアノの設置に関する陳情	NHKで放送の街角ピアノの設置を天狗山スキー場にできる建物の一角にお願いしたい。	草津町大字草津 743-2 アドリーム草津 221 橋本健一他6名	総務観光常任委員会	不採択
ネパール人の日本語習得のための施設に関する陳情	ネパール人の日本語習得のための施設を創っていただきたい。	草津町大字草津 743-2 アドリーム草津 221 橋本健一	民教土木常任委員会	継続審査
草津町における新公園設置に関する請願	草津町に、老若男女問わず、町民および観光客が気軽に利用できる新たな公園を設置していただきたい。	草津町大字草津 449-4 草津町商工会青年部 部長 佐藤大輔 紹介議員 直井新吾 金丸勝利	民教土木常任委員会	採 択

観光局設置について

有坂太宏議員



Q 先日、町民の方よりこんなお話を伺った。「観光協会がヨーロッパへ行った際に多額の予算で行ったそうですね」と。私はその場で答えることは出来なかった。

現在観光協会には、町の予算で、観光協会宣伝委託5千

460万円、誘客推進対策事業委託で2千300万円、合計で7千600万円を計上。この予算が適切なものかと以前指摘したが、当時町長は、適切なものと判断すると答弁された記憶をしている。

今回の件、町民の公募で行って行ったのであれば、多方面からの目で視察ができるので、適切なものとなったと思うが、協会役員のみでの視察旅行の意味合いが拭い切れない。町長のご意見を伺う。

現在、世の中はインターネットでの情報が主流、この流れの中で、観光協会不要論も

ささやかれる。全国では、観光協会を閉鎖するところも出てきている。草津町は、過去に観光局の立ち上げを検討されたこともあると聞く。この点についても、町長のご意見を伺う。

町長 予算の金額は少し違っている。経緯を説明する。21

年度前中澤町長時は、5千461万円。私が就任した平成22年度で、1億1千40万2千円一気にはね上がる。23年度は1億2千59万6千円に。平成30年度で7千377万8千円。令和元年度9千316万8千円。令和2年度9千353万2千円。令和3年度9千184万円。令和4年度が8千859万円。令和5年度が8千620万円。令和6年度7千790万円です。そして令和7年度が6千935万円となっている。非常にばらつきがある。数字を読んでおわかりの通り、5

千461万円から一気に、倍増している数字。これは観光協会の方から「景気対策を要するためにぜひ組んでくれ」と、町もお金がない中で工面をしてこのように対応してきた。

その中、もうひとつの視点から見る熱乃湯の売り上げ、就任当時は、大体7千万円ぐらいい。今は2億3千万円。観光協会は、公益会計、収益会計と捉えて行っている。トータルで幾らあるのかが一番重要。

ヨーロッパ、フランスに行った、そのインバウンドの効果について報告では、128・5%のヨーロッパから来草。これが誘客対策に行つて増えたのか自然に増えたのかわからない。欧米関係が増えているのは事実。インバウンドもずっと伸びているが、特に欧米人が増えて来てる事が、このキヤラバンが行つたからは、何ともわかりづらいと思う。観光協会に指定管理に出している湯もみと、それから補助金を多額に出している等々を考えたときに、果たして今度のヨーロッパのフランスが適切

であったか否かは、あえてイエスかノーか言わない。やはりいかなるものかなという感想は持っている。

インバウンドというのは、インターネットでやる方が一番効率が良い。一番権威があるのは、自治体が発するネットである。ホームページとか。主流はネットで、それをやる事が一番私はいいものと思う。

今金額を述べたが、この金額はある意味観光協会が聖域みたいなになり、手を出しづらくなつた。公益収益足し算するとすごい金額。だから私の就任時より見れば2倍、3倍に。それが正しいのか？正しいとは言いつけない。収益公益を含めても1億の余剰金持っている。そんな裕福な団体見たことない。よく他の町村長が「補助金というものは、足りない分をくれつつというのが補助金であつて、補助金を受けているものが億の金持っているのはおかしい」と。そういうコメントをもらう。誰もが納得するものでなければならぬと思う。

私が就任後間もなく観光局立ち上げはあつた。まず商工会が抜けた。商工会法という法律があり、一緒にいる事が出来ない。旅館組合も、当時の組合長（今も同じか）観光局は我々も難しいと言つたような記憶がある。それなので放置した。

観光協会をどうするのか、今後もしろんな事業を行いたい。そして費用対効果があるのか出して貰う。その中で、公益会計の補助金がいくら、収益は散々稼げばいいと思う。観光協会はビジネス。今の上層部と私との間では齟齬が出ているのも事実かもしれない。ただし、補助金を出すのは草津町、草津町長。誰が見ても納得する金の使い方をして欲しいというふうと思う。協会の幹部の皆さん、ほとんどの人はいいと思う。幹部の方々がどういふふう認識持つてるのか分からない。私との間では齟齬が出てきてると言わざるをえない。

議員活動報告

議場だけが仕事場じゃない！活動の一部をご紹介します



9月9～11日
草津町・草津町議会視察研修
(大分・熊本方面)



9/9～11の視察に関して問題点、課題等を検討しました。



9月25日
視察研修報告会



9月30日
草津町戦没者追悼式



10月4～5日
第57回葉山町草津町姉妹都市交流事業はやま+プラス視察



10月21日
草津町やすらぎ福祉大会



11月22日
湯畑ツリー&イルミネーション点灯式

議員や議会は何をしているの？という声を聞きます。議員のお仕事には皆さんがよく知っている本会議や委員会に出席するなどの「議会活動」と、「議員活動」があります。

「議員活動」は普段における調査研究活動や住民意思の把握など、議会活動を支えるための活動であり、またその活動自体が住民福祉の向上に役立つこともあります。議員には一般的な「休暇」制度はありません。

ここでは、9月定例議会後から12月定例議会までの議員活動の一部をご紹介します。

2026年 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年度（令和6年4月～令和7年3月）の草津温泉（草津町）への入り込みのお客様の数は400万人を越え、令和8年度は更に増加が見込めます。第39回「日本の温泉100選」で23年連続1位、リクルートじゃらんnet、楽天で、もう一度行きたい温泉の1位となりました。温泉文化は世界に誇る日本固有の文化であり、ユネスコ無形文化遺産登録に向けて、国会議員連盟、登録を応援する知事の会（事務局長山本一太群馬県知事）は2030年の登録に向けて全国規模で運動しております。日本一の草津温泉はその中心です。温泉文化とは何か、もう一度振り返り更に進化させなければなりません。文化（culture・語源ラテン語・耕す、栽培の意）は絶えず進化しなければなりません。日本の伝統芸能、歌舞伎も時代と共に進化しております。草津温泉の温泉文化も病気の治癒から健康増進、ストレス、習慣病回避へと進化し温泉療法医の指導（カルテ）、温泉入浴指導員による現代湯治を伝統湯（地蔵の湯・千代の湯）で湯温調整の「湯もみ文化」を人浴前の運動・かぶり湯等、滞在中の草津の歴史を尋ねる歩行運動（歴史の小径整備）、温水プールの歩行浴等を温泉資源と併せた草津独自の温泉文化を2030年ユネスコ無形文化遺産登録の名実ともに「日本一の草津温泉」に育てる、新年の初夢でなく町民の皆様の熱意、草津町議会、自治体、関係機関の力を結集して進みたいと思います。

草津町議会議長

宮崎 謹一

忙 中 感 記



議員が順番に
日頃感じていることなど
自由に書く「忙中感記」。
今回は上坂国由議員です。

草津町議会議員四期の歩みを振り返って

私はこれまで四期にわたり、草津町議会議員として町政に携わってまいりました。その中で一貫して重視してきたのは、「教育」と「福祉」の充実です。地域の未来を担う子どもたちが健やかに成長できる環境を整えること、そして高齢者をはじめとするすべての町民が安心して暮らせる社会を築くこと——この二つを政治の根幹と位置づけて活動を続けてきました。

教育分野では、学校環境の整備や地域ぐるみの子育て支援体制の強化を推進し、次世代の人づくりに力を注いできました。福祉分野では、高齢者の生活支援や障がい者福祉の向上、誰もが支え合える地域づくりを目指し

て、行政と地域住民の橋渡し役として取り組んでまいりました。

これらの経験を通じて得た教訓は、政治の原点は「現場にある」ということです。町民の声に耳を傾け、課題を共有し、解決に向けて粘り強く行動することこそが、地方政治の責務だと確信しております。

今後は、これまでの議員活動で培った知識と経験を活かし、より広い視野から地域社会の発展に貢献してまいります。教育と福祉を軸に、人を大切にする政治、誰一人取り残さないまちづくりを目指して、これからも全力で取り組んでいく所存です。